

令和5年度第1回優良図書推奨一覧表

番号	対象	図書名・著者名	出版社	発行年月日	規格 頁数 価格	推薦理由(推薦基準)	備考
1	幼児 ～ 小学生 (中学年)	いい一日ってなあに？ ミーシャ・アーチャー 文 石津 ちひろ 訳	BL出版	2022年6月14日	24.0cm× 26.0cm 32頁 1,650円	近所の人と仲の良いダニエルが、道行く人々に「あなたにとってのいい一日ってなあに？」と問いかけます。人それぞれの「いい一日」があり、日常の一コマがいい一日で成り立っていることを知ったダニエルと自分とを重ねながら読み進めることができます。身の回りの人々や何気ない日常の良さに幸せを感じることができる一冊です。(1)(6)(7)	
2	中学生 ～ 高校生	スクラッチ 歌代 朔 作	あかね 書房	2022年6月25日	20.0cm× 14.0cm 333頁 1,650円	コロナ禍の中で過ごす中学生たちが、自分たちらしい生き方を模索し、つかみとっていく姿に、多くの中学生が共感できる作品である。(10)	
3	小学生 (低学年) ～ 小学生 (中学年)	そだててみたら… スギヤマ カナヨ 作・絵	赤ちゃん とママ社	2022年2月17日	27.0cm× 21.0cm 32頁 1,320円	自分の種だけがなかなか育たずにもやもやする中で、育てること見守ることの大切さ、楽しさを感じることができる本の良さを感じます。(1)(10)	
4	小学生 (高学年) ～ 中学生	マイブラザー 草野 たき 著	ポプラ社	2021年11月	19.5cm× 12.5cm 262頁 1,650円	海斗は5歳の弟の世話を理由に部活や人間関係から逃げていました。父が脱サラをしたことへの反発からでしたが、保育園の同窓会を機に前へ動き出す勇気を持つようと考え始めます。その力になったのは同じく中二病の仲間たちでした。(1)(4)	
5	小学生 (中学年) ～ 高校生	戦争をやめた人たち …1914年のクリスマス休戦… 鈴木 まもる 文・絵	あすなる 書房	2022年5月30日	20.7cm× 27.6cm 32頁 1,650円	戦禍のクリスマスイブの夜、銃声ではなくクリスマスの歌声が響き、敵も味方も一緒になってクリスマスを祝います。国や言葉を超えて、相手を思う優しさやおしさが伝わると同時に、戦争をやめる勇気についても考えさせられるお話です。(1)(7)(10)	
6	中学生 ～ 高校生	風さわぐ北のまちから 遠藤 みえ子 著 石井 勉 絵	佼成出 版社	2022年6月30日	20.6cm× 14.0cm 224頁 1,760円	戦後の日本やアジアの状況について、実話をもとに描かれている本作品は、当時のことを風化させないためにも、中学生には是非読んでもらいたい一冊です。(5)(10)	
7	小学生 (低学年) ～ 中学生	お山のライチョウ 戸塚 学 写真・文	偕成社	2022年7月	26.0cm× 21.0cm 40頁 1,760円	絶滅の危機にさらされ、保護活動がはじまっている日本の特別天然記念物、ライチョウ。その1年の様子や保護活動の内容等について紹介しています。ライチョウの未来を考えながら、地球温暖化についても考えさせられる内容になっています。(1)(2)(3)(7)	
8	小学生 (高学年) ～ 高校生	ジュニア版 キリン解剖記 キリンの首の骨が教えてくれたこと 郡司 芽久 著	ナツメ社	2022年1月3日	21.0cm× 15.0cm 223頁 1,540円	キリンが大好きな女の子が研究者になるまでの10年間の物語です。首だけで2mはあるキリンのような大型動物をどのように解剖するのか？といった知識や情報をはじめ、研究者という仕事についても興味深く書かれています。夢を叶えていく筆者の姿が自然体です。(2)(5)	
9	小学生 (低学年) ～ 小学生 (中学年)	よそんちの子 いとう みく 文 池辺 葵 絵	ほるぶ出 版	2022年1月10日	21.5cm× 15.5cm 63頁 1,320円	なこの家に4才のかなちゃんが一人で泊まりにきました。家族がみんなくよそんちの子>のかなちゃんに優しいのを見て、なこは家出してしまいます。小さな子が感じる寂しさや嫉妬の気持ちを子ども達で乗り越えていきます。(1)(4)	
10	小学生 (高学年) ～ 中学生	おとなってこまっちゃう ハビエル・マルピカ 作 宇野 和美 訳 山本 美希 絵	偕成社	2022年1月	19.5cm× 13.5cm 223頁 1,760円	サラは人権弁護士のママと二人暮らし。おじいちゃん再婚に猛反対のママを説得しようと、離婚したパパやゲイのおじさんとそのパートナーなど大人の力を借りようとする。かたくなな大人達をやわらげていくサラが明るく頼もしいメキシコの本です。(1)(4)	

番号	対象	図書名・著者名	出版社	発行年月日	規格 頁数 価格	推薦理由(推薦基準)	備考
11	小学生 (低学年) ～ 小学生 (中学年)	げたばこかいぎ 村上 しいこ 作 高島 那生 絵	PHP研究 所	2022年3月24日	21.7cm× 15.5cm 78頁 1,320円	はるとは靴たちが集まるげたばこ会議によられました。パパの靴が臭いと苦情がきているのです。はるとはパパの会社へ行き一生懸命仕事をしている姿を見て、靴たちにパパについて説明するのでした。愉快的絵が一人読みを助けてくれます。(1)(8)	
12	小学生 (高学年) ～ 高校生	おにのまつり 天川 栄人 著	講談社	2022年7月7日	19.5cm× 13.5cm 218頁 1,540円	岡山の夏の風物詩である「うらじゃ」に参加することになった主人公と、一緒に参加することになった同級生との交流を描いている。踊りの練習や伝説を知ることを通して、葛藤しながらもお互いに理解を深めていく姿に共感しながら読み進めることができる。(1)(3)(4)(10)	
13	小学生 (高学年) ～ 高校生	ふしぎの森のふしぎ ヤン・パウル・スクッテン 文 メディ・オーベンドルフ 絵 塩崎 香織 訳	化学同 人	2022年2月15日	30.6cm× 23.1cm 80頁 2,640円	白黒の細密画で描かれた森には、たくさんの生き物が潜んでいるようです。ページをめくると解説がつけられた生き物たちが美しい色で描かれています。森についての考察もたっぷりと書かれており、読み終わると森に行きたくなります。(2)(5)(7)	
14	小学生 (高学年) ～ 高校生	水辺のワンダー ～世界を旅して未来を考えた～ 橋本 淳司 著	文研出 版	2022年6月30日	22.0cm× 15.0cm 208頁 1,650円	水ジャーナリストの著者が、世界や日本の様々な水問題や解決方法をSDGs、現地に住む人々、先進国に住む我々日本人の視点等様々な見方で伝えている。誰もが当たり前に使っている「水」を通して、当たり前ではない「水問題」を知ること、誰もがその解決に向けて動き出したくなるだろう。(2)(3)(4)(5)(9)	
15	小学生 (中学年) ～ 小学生 (高学年)	黄色い竜 村上 康成 作・絵	徳間書 店	2022年6月30日	21.0cm× 14.8cm 128頁 1,870円	自然豊かな町で暮らす少年のひと夏の出来事を描いたお話。写が優れており、叙述や挿絵から豊かな自然を感じながら読み進めることができる。(1)(2)(6)(10)	
16	中学生 ～ 高校生	荒野にヒバリをさがして アンソニー・マゴーワン 作 野口 絵美 訳	徳間書 店	2022年2月28日	19.0cm× 13.5cm 160頁 1,540円	父から聞いたヒバリを見に、ニッキーは兄と国立公園へ出かけましたが、季節外れの雪のため、荒野で道を見失ってしまいます。吹雪の中で浮かぶのは特別支援の学校に通う兄の面倒を見ていた事や、家を出た母の思い出でした。家族のつながりが静かに伝わる物語です。(1)(4)(7)	
17	小学生 (高学年)	シャンシャン、夏だより 浅野 竜 作 中村 隆 絵	講談社	2022年5月17日	20.0cm× 14.0cm 159頁 1,540円	主人公ノブは小学校最後の夏休み、転校生のちとせから「この町でいままでにクマゼミの声をきいたことってある？」と言われ、この町でクマゼミ探しをすることに。ちとせやカモツチら友人、家族との関係の変化が、ひと夏を通して描かれている。環境問題だけでなく将来の夢や生き方を考えさせられる。(1)(2)(5)(8)(10)	
18	中学生 ～ 高校生	夜間中学で学ぶ喜びを求めつづけた世界一幸せな先生 高橋 うらら 著	新日本 出版社	2022年2月25日	19.5cm× 13.5cm 192頁 1,650円	1961年に夜間中学の教師となり、退職後も含め60年以上にわたり、多くの生徒たちを教えている見城慶和さんの歩みと夜間中学の姿について書かれたノンフィクションです。世の中の状況に合わせて、さらに夜間中学が必要とされています。(4)(9)	
19	小学生 (高学年) ～ 高校生	ぼくたちのスープ運動 ー小さな思いやりがー世界を変える！ ベン・デイヴィス 作 渋谷 弘子 訳	評論社	2022年2月20日	18.8cm× 12.8cm 368頁 1,760円	病気だった少年が行った小さな親切の輪が、周りの人や少年自身を変化させていくユーモアの中にもあたたかさを感じる素敵なお話です。(1)(10)	

※推薦理由(推薦基準)の○は、優良図書推薦要領の推薦基準(1)～(10)を示す。